

平成 30 年度
猪苗代町通学路安全推進会議（第 1 回合同点検）に基づく対策一覧表

点検日 平成 30 年 8 月 20 日

学校名（中学校区名）	点検場所・点検結果の内容	対応機関
長瀬小学校・東中学校	①川桁稲干原地区 柳橋西側通学路 ○ 擁壁の厚みがないためガードレールの設置は難しい。また、老朽化しているため穴をあけることもできないと予測される。その為、視線誘導標の設置を検討する。 ◎ 8 月 21 日に「視線誘導標」が設置された。	町建設課 対応済
	②内野地区 ブロック塀 ○ 建築基準を満たしており安全を確認した。 ○ 大きな地震等があった場合は、担当教諭が付き添い集団下校を実施しブロック塀の反対側を下校するなどの対応をする。また、今後も児童生徒に安全な登下校の仕方、自転車の乗り方などを指導する必要がある。	教育総務課 長瀬小学校
	③内野地区 防火用水まわりのフェンス ○ 児童・生徒がフェンスを乗り越え防火用水に落ちる可能性は低いと思われるが、除雪によるフェンスの曲りと老朽化により修復が必要だと考えられる。教育委員会から学校を通して地区に要請し改善してもらう。	教育総務課 長瀬小学校

	<p>④荻窪地区 バス停</p> <ul style="list-style-type: none">○ 児童の通学時、バスを待つ児童の安全の確保のため歩道の設置があるといいという要求と大きな水路があるのでガードレールを高くしてほしいという二つの要求があった。○ 予算が必要。できるだけ財源を確保し対応したいが難しい。○ ハード面の改善もちろん必要不可欠ではあるが、ソフト面(学校での安全指導)もさらに充実させてほしい。	<p>県土木事務所 教育総務課 長瀬小学校</p>
--	--	-----------------------------------